

第1 歳入歳出予算の執行状況

(令和6年3月31日現在)

(1) 一般会計の歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	当初予算額	上半期補正額	下半期補正額	最終予算額	収入済額	左の構成比
市 税	5,375,492	4,398	△ 5,182	5,374,708	5,210,981	28.8
地 方 交 付 税	4,620,000	202,097	108,491	4,930,588	4,944,367	27.3
国 庫 支 出 金	1,557,570	309,232	382,648	2,249,450	1,767,553	9.8
繰 入 金	1,811,973	△ 36,000	△ 562,232	1,213,741	1,202,949	6.6
繰 越 金	729,715	155,725	0	885,440	885,441	4.9
地 方 消 費 税 交 付 金	846,000	0	0	846,000	832,488	4.6
寄 附 金	766,766	20,000	252,705	1,039,471	803,606	4.4
県 支 出 金	933,240	36,497	8,546	978,283	782,842	4.3
市 債	4,806,200	5,332	439,300	5,250,832	649,032	3.6
諸 収 入	389,013	△ 79,613	56,129	365,529	265,581	1.5
地 方 譲 与 税	234,568	0	0	234,568	240,799	1.3
使用料及び手数料	163,641	0	0	163,641	150,377	0.8
財 産 収 入	100,233	0	898	101,131	99,944	0.6
法 人 事 業 税 交 付 金	64,000	0	0	64,000	73,907	0.4
地 方 特 例 交 付 金	41,846	2,441	0	44,287	56,788	0.3
株式等譲渡所得割交付金	22,000	0	0	22,000	32,066	0.2
配 当 割 交 付 金	28,000	0	0	28,000	28,593	0.2
分 担 金 及 び 負 担 金	26,752	0	0	26,752	27,201	0.2
環 境 性 能 割 交 付 金	22,000	0	0	22,000	26,236	0.1
ゴルフ場利用税交付金	16,000	0	0	16,000	14,816	0.1
交通安全対策特別交付金	3,591	0	0	3,591	3,282	0.0
利 子 割 交 付 金	1,400	0	0	1,400	1,475	0.0
歳 入 合 計	22,560,000	620,109	681,303	23,861,412	18,100,324	100.0

(2) 一般会計の歳出の状況

(単位：千円、%)

区 分	当初予算額	上半期補正額	下半期補正額	最終予算額	支出済額	左の構成比
民 生 費	4,315,035	116,060	310,035	4,741,130	4,279,796	25.6
教 育 費	3,347,238	△ 15,629	△ 2,273	3,329,336	2,934,768	17.6
総 務 費	6,533,453	160,494	214,306	6,908,253	2,662,419	15.9
衛 生 費	2,173,690	△ 19,253	36,056	2,190,493	1,967,088	11.8
公 債 費	1,779,101	0	△ 7,928	1,771,173	1,760,947	10.5
土 木 費	2,207,364	△ 6,862	9,168	2,209,670	1,174,382	7.0
消 防 費	818,525	159,859	22,213	1,000,597	799,025	4.8
商 工 費	607,898	△ 4,027	111,076	714,947	586,841	3.5
農 林 水 産 業 費	537,823	7,520	△ 1,174	544,169	406,963	2.4
議 会 費	143,369	3,705	864	147,938	139,288	0.8
災 害 復 旧 費	17,640	0	0	17,640	15,025	0.1
労 働 費	3,052	0	0	3,052	3,050	0.0
諸 支 出 金	1	213,888	440	214,329	1,158	0.0
予 備 費	75,811	4,354	△ 11,480	68,685	0	0.0
歳 出 合 計	22,560,000	620,109	681,303	23,861,412	16,730,750	100.0

(3) 特別会計の歳入の状況

(単位：千円)

区 分	当初予算額	上半期補正額	下半期補正額	最終予算額	収入済額
国民健康保険特別会計（事業勘定）	3,429,000	12,652	162,955	3,604,607	3,200,035
国民健康保険特別会計（施設勘定）	259,000	0	△ 32,966	226,034	179,912
後期高齢者医療特別会計	546,000	0	0	546,000	499,272
企業用地造成事業特別会計	476,000	0	△ 12,482	463,518	458,438
農業集落排水事業特別会計	710,000	9,534	0	719,534	714,136
合計	5,420,000	22,186	117,507	5,559,693	5,051,793

(4) 特別会計の歳出の状況

(単位：千円)

区 分	当初予算額	上半期補正額	下半期補正額	最終予算額	支出済額
国民健康保険特別会計（事業勘定）	3,429,000	12,652	162,955	3,604,607	3,286,061
国民健康保険特別会計（施設勘定）	259,000	0	△ 32,966	226,034	199,067
後期高齢者医療特別会計	546,000	0	0	546,000	478,514
企業用地造成事業特別会計	476,000	0	△ 12,482	463,518	317,125
農業集落排水事業特別会計	710,000	9,534	0	719,534	619,762
合計	5,420,000	22,186	117,507	5,559,693	4,900,529

(5) 水道事業会計の状況

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収 益 的 収 入	869,836	
収 益 的 支 出	814,247	
資 本 的 収 入	238,080	
資 本 的 支 出	628,308	

(6) 下水道事業会計の状況

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収 益 的 収 入	484,991	
収 益 的 支 出	397,075	
資 本 的 収 入	61,870	
資 本 的 支 出	168,012	

第2 市民負担の状況

(令和6年3月31日現在)

(単位：千円、%)

区 分	当初予算額 A	上半期補正額 B	下半期補正額 C	最終予算額 A+B+C=D	調定額 E	収入済額 F	徴収率 F/E×100	1人当たり 負担額(円)	1世帯当たり 負担額(円)
市 民 税	1,855,452	0	0	1,855,452	1,928,453	1,675,806	86.9	50,850	127,856
固 定 資 産 税	3,133,046	4,398	△ 5,182	3,132,262	3,210,581	3,144,460	97.9	95,414	239,907
軽自動車税	124,442	0	0	124,442	128,204	125,876	98.2	3,819	9,604
市たばこ税	239,315	0	0	239,315	257,803	238,083	92.4	7,224	18,164
入 湯 税	23,237	0	0	23,237	26,756	26,756	100.0	812	2,041
市 税 合 計	5,375,492	4,398	△ 5,182	5,374,708	5,551,797	5,210,981	93.9	158,119	397,572

(注) 人口及び世帯数は、令和6年3月31日現在の32,956人と13,107世帯で算出

第3 財産、地方債及び一時借入金の現在高

(令和6年3月31日現在)

(1) 公有財産(土地・建物)現在高

(単位:㎡)

区 分	土 地	建 物
行 政 財 産	1,154,769	182,558
普 通 財 産	157,447	2,635
山 林	6,935,869	
合 計	8,248,085	185,193

(2) 公有財産(有価証券等)現在高

(単位:千円)

区 分	金 額
有 価 証 券	15,091
出 資 金	938,705
出 捐 金	10,379
預 託 金 ・ 貸 付 金 等	177,593
合 計	1,141,768

(3) 基金現在高

(単位:千円)

区 分	金 額
財 政 調 整 基 金	3,906,830
減 債 基 金	877,302
公 共 施 設 等 整 備 基 金	929,432
樽 見 鉄 道 対 策 基 金	91,000
地 域 振 興 基 金	74,126
森 林 環 境 譲 与 税 活 用 基 金	16,133
地 域 交 流 施 設 整 備 基 金	30,199
根 尾 川 花 火 大 会 基 金	15,707
畑 中 茂 樹 奨 学 基 金	2,950
吉 村 尚 奨 学 基 金	8,753
数 学 の ま ち づ く り 基 金	5,800
安 藤 基 金	76,513
淡 墨 桜 保 護 基 金	211,796
国 民 健 康 保 険 基 金	619,749
国 民 健 康 保 険 診 療 所 基 金	168,163
合 計	7,034,453

(4) 地方債及び一時借入金現在高

(単位：千円)

費 途	未 償 還 額	構 成 比
公 共 事 業 等 債	28,486	0.1
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	59,662	0.3
公 営 住 宅 建 設 事 業 債	16,949	0.1
災 害 復 旧 事 業 債	9,906	0.0
緊 急 防 災 ・ 減 災 事 業 債	357,869	1.9
全 国 防 災 事 業 債	82,267	0.4
学 校 教 育 施 設 等 整 備 事 業 債	1,480,122	7.8
社 会 福 祉 施 設 整 備 事 業 債	255,370	1.3
一 般 補 助 施 設 整 備 等 事 業 債	33,751	0.2
施 設 整 備 事 業 債	319,333	1.7
一 般 単 独 事 業 債	8,354,146	43.8
辺 地 対 策 事 業 債	284,491	1.5
過 疎 対 策 事 業 債	85,385	0.4
財 源 対 策 債	14,631	0.1
減 収 補 て ん 債	35,595	0.2
減 税 補 て ん 債	16,374	0.1
臨 時 財 政 対 策 債	7,647,457	40.1
普 通 会 計 債 合 計	19,081,794	100.0

病 院 事 業 債 ※	45,453	100.0
-------------	--------	-------

※令和3年度から国民健康保険特別会計で借り入れている過疎対策事業債を含む。

農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	2,271,008	56.1
下 水 道 事 業 会 計	1,773,693	43.9
下 水 道 事 業 債	4,044,701	100.0

水 道 事 業 債 ※	4,921,789	100.0
-------------	-----------	-------

※令和3年度から水道事業会計で借り入れている過疎対策事業債を含む。

一 時 借 入 金	3,000,000	100.0
-----------	-----------	-------

第4 財政の動向及び市長の財政方針

(1) 財政の動向

本市の財政状況は、行財政改革大綱に基づく「行財政改革実施計画」の推進、歳出削減の積極的な取り組みや安定した市税収入の確保などにより、財政の健全化判断比率においては、国が示す基準以下であり、現段階では健全性は保たれている状況です。

しかしながら、今後の財政見通しでは、歳入面では、我が国を取り巻く社会経済の不透明な状況が続く中、原材料価格の高騰や円安の影響等による物価高騰が長期化する恐れもあり、経済に与える影響が懸念される中でこれまでのように安定した自主財源の確保が厳しい状況が見込まれます。

一方、歳出面では、本格的な少子高齢化の到来による医療や介護などの社会保障関係経費、公共施設の長寿命化対策に係る経費やエネルギー価格の高騰に伴う維持管理費などの増加が見込まれます。さらに、東海環状自動車道の整備に関連した周辺道路整備や新庁舎整備の財源として合併特例債を活用してきたことから公債費は増加傾向にあり、後年度の償還額について財政措置はあるものの厳しい財政運営が見込まれます。

(2) 市長の財政方針

将来にわたり財政の健全性を維持し、持続可能な自治体、元気で笑顔あふれるまちづくりを展開していくためには、5年後、10年後の収入に見合った歳出規模、財政構造にしていかなければなりません。このため、これまで実施してきた改革の手を緩めることなく、継続事業であってもゼロベースからの見直しを行うことで、限られた財源を効果の高い事業へ注力する「選択」と「集中」により、新たな「施策の推進」と「財政の健全性」の両立を図っていきます。